

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年3月 日

計画の名称	良好な生活環境と健全な下水道の創出（防災・安全）										
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象	盛岡市				
計画の目標	下水道整備を行うことにより、公共用水域の水質保全、衛生的な水環境、安全な生活環境を創造する。										
計画の成果目標（定量的指標）											
①下水道による都市浸水対策整備率を59.2%（H22）から60.8%（H26）に増加させる。 ②合流式下水道改善率を37.1%（H22）から100%（H26）に増加させる。 ③重要な管渠で耐震化が必要な管渠の耐震化実施率を0%（H22）から3.5%（H26）に増加させる。 ④管渠の長寿命化対策実施率を0%（H22）から2.4%（H26）に増加させる。 ⑤ポンプ場の長寿命化計画策定率を0%（H22）から9.1%（H26）に増加させる。 ⑥中川原終末処理場の改築実施率を0%（H22）から100%（H26）に増加させる。											
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考		
						当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)			
① 下水道による都市浸水対策整備率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（認可区域面積）（ha）						59.2%	59.7%	60.8%			
② 合流式下水道改善率 合流式下水道整備済み面積（ha）／合流区域面積（ha）						37.1%	37.1%	100.0%			
③ 重要な管渠の地震対策実施率 耐震化が必要な管渠で耐震化を実施した管渠の延長（km）／耐震化が必要な管渠の延長（km）						0.0%	0.8%	3.5%			
④ 管渠の長寿命化対策実施率 長寿命化対策を実施した合流区域内の下水道管延長（km）／長寿命化計画を策定した合流区域内の下水道管延長（km）						0.0%	0.0%	2.4%			
⑤ ポンプ場の長寿命化計画策定率 長寿命化計画を策定したポンプ場（箇所）／長寿命化計画が必要なポンプ場（箇所）						0.0%	0.0%	9.1%			
⑥ 中川原終末処理場の改築実施率 改築を実施した施設（箇所）／改築工事が必要な施設（箇所）						0.0%	25.0%	100.0%			
										上段：計画 下段：実施	
全体事業費		合計 (A+B+C)	4,656百万円 4,328百万円	A	4,656百万円 4,328百万円	B	0百万円 0百万円	C	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0% 0.0%
事後評価											
○事後評価の実施体制、実施時期											
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期					
課内組織にて事後評価を実施						平成29年3月					
						公表の方法					
						盛岡市ホームページにて公表					

1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 下水道				上段：計画 下段：実施													
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	施設 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
5-A1-1 北上川右岸北部地区																	
5-A1-1-2	下水道	一般	盛岡市	直接	—	雨水	新設	雨水管渠の整備 (木賊川左岸第一排水区外)	L=0. 1km L=0. 4km	盛岡市						10 37	
5-A1-1-3	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	管渠の耐震化外	L=2. 4km L=2. 4km	盛岡市						264 76	総合地震
5-A1-1-4	下水道	一般	盛岡市	直接	—	雨水	改築	ポンプ場の長寿命化計画の策定	1箇所 0箇所	盛岡市						3 2	長寿命化
5-A1-2 北上川右岸南部地区																	
5-A1-2-2	下水道	一般	盛岡市	直接	—	雨水	新設	雨水管渠の整備 (鴨助堰排水区外)	L=5. 0km L=3. 7km	盛岡市						1, 240 1, 969	
5-A1-2-3	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	管渠の耐震化外	L=0. 1km L=0. 1km	盛岡市						11 28	総合地震
5-A1-3 北上川左岸北部地区																	
5-A1-3-2	下水道	一般	盛岡市	直接	—	雨水	新設	雨水管渠の整備 (上田排水区外)	L=0. 1km L=0. 4km	盛岡市						150 152	
5-A1-3-3	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	管渠の耐震化外	L=0. 3km L=0. 3km	盛岡市						36 131	総合地震
5-A1-3-4	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水	改築	ポンプ場内の耐震化外	4箇所 4箇所	盛岡市						43 38	総合地震
5-A1-3-5	下水道	一般	盛岡市	直接	—	合流	改築	長寿命化計画の策定 (都南処理区中央処理分区)	合流管L=1. 6km 合流管L=1. 6km	盛岡市						42 44	長寿命化
5-A1-3-6	下水道	一般	盛岡市	直接	—	合流	改築	管渠の長寿命化 (都南処理分区中央処理分区)	合流管L=0. 2km 合流管L=0. 72km	盛岡市						53 103	長寿命化
5-A1-3-7	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	ポンプ場の長寿命化計画の策定	7箇所 0箇所	盛岡市						8 15	長寿命化
5-A1-5 北上川左岸中川原地区																	
5-A1-5-2	下水道	一般	盛岡市	直接	—	雨水	新設	雨水管渠の整備 (北上川左岸第二排水区外)	L=0. 4km L=0. 3km	盛岡市						55 52	
5-A1-5-3	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	管渠の耐震化外	L=0. 3km L=0. 3km	盛岡市						46 28	総合地震
5-A1-5-4	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	中川原終末処理場の耐震化	1箇所 1箇所	盛岡市						3 2	総合地震
5-A1-5-5	下水道	一般	盛岡市	直接	—	合流	新設	遮集管の整備 (中川原処理区)	L=1. 0km L=0. 4km	盛岡市						250 128	合流改善
5-A1-5-6	下水道	一般	盛岡市	直接	—	処理場	新設	簡易水処理施設の整備 (中川原終末処理場)	雨水高速処理施設(処理能力197千m3/日) 雨水高速処理施設(処理能力197千m3/日)	盛岡市						2, 180 2, 172	合流改善
5-A1-5-7	下水道	一般	盛岡市	直接	—	雨水	改築	ポンプ場の長寿命化計画の策定	3箇所 0箇所	盛岡市						13 6	長寿命化
5-A1-5-8	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	中川原終末処理場の改築	1箇所 1箇所	盛岡市						148 147	
5-A1-5-9	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	中川原簡易水処理施設の長寿命化対策	1箇所 1箇所	盛岡市						94 93	長寿命化
5-A1-5-10	下水道	一般	盛岡市	直接	—	汚水・雨水	改築	緊急老朽化対策事業 50年経過管点検調査	L=1. 7km L=1. 7km	盛岡市						7 5	長寿命化
合計															4, 656 4, 328		

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	施設 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
C 効果促進事業				上段：計画 下段：実施														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	施設 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26			
合計																0		
																0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

その他関連する事業																	
計画等の名称		盛岡市における健全な水環境・良好な水環境の創出										上段：計画 下段：実施					
事業種別			交付対象	要素となる事業名 (事業箇所)				市町村名				全体事業費 (百万円)		備考			
5-A1'-1-1	下水道		盛岡市	汚水管渠の整備 (都南処理区前潟中央第二処理分区外)				盛岡市				176		防安移行元			
5-A1'-2-1	下水道		盛岡市	汚水管渠の整備 (都南処理区盛南中央第一処理分区外)				盛岡市				1,137		防安移行元			
5-A1'-3-1	下水道		盛岡市	汚水管渠の整備 (都南処理区中央処理分区外)				盛岡市				22		防安移行元			
5-A1'-4-1	下水道		盛岡市	汚水管渠の整備 (都南処理区手代森処理分区)				盛岡市				189		防安移行元			
5-A1'-5-1	下水道		盛岡市	汚水管渠の整備 (中川原処理区浅岸地区外)				盛岡市				144		防安移行元			
5-A1'-6-1	下水道		盛岡市	汚水管渠の整備 (都南処理区芋田北処理分区外)				盛岡市				303		防安移行元			
5-C1'-1-1	下水道		盛岡市	5-A1-1-1で整備する管渠と接続する管渠の整備				盛岡市				18		防安移行元			
5-C1'-2-1	下水道		盛岡市	5-A1-2-1で整備する管渠と接続する管渠の整備				盛岡市				112		防安移行元			
5-C1'-6-1	下水道		盛岡市	5-A1-6-1で整備する管渠と接続する管渠の整備				盛岡市				15		防安移行元			
全体事業費			合計 (A' + B' + C')	2,116百万円 1,909百万円	A'	1,971百万円 1,775百万円	B'	0百万円 0百万円	C'	145百万円 134百万円	(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	2.2% 2.2%					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

- 雨水管渠の整備を進めることにより、浸水被害の軽減を図ることが出来た。
- 遮集管や雨水高速処理施設の整備を進めることにより、合流式下水道の改善率が向上した。
- 管渠の耐震化により、地震発生時の施設の安全度が向上した。
- ポンプ場内の耐震診断を行い、現有施設の耐震性能を把握した。
- 長寿命化計画計画に基づく改築工事を実施することにより、ライフサイクルコスト最小化を図ることが出来た。
- ポンプ場の長寿命化計画の策定には至らなかった。
- 中川原簡易水処理施設の長寿命化対策を実施したことにより、設備能力の見直し、省エネルギー化を図ることが出来た。

Ⅱ 定量的指標の達成状況

指標①（下水道による雨水浸水対策整備率）	最終目標値	60.8%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。
		2955ha / 4854.8ha		
	最終実績値	60.8%		
		2954.8ha / 4854.8ha		
指標②（合流式下水道改善率）	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	一部工事において、入札不調が続き、予定した事業を実施する事が出来なかったため。
		496ha / 496ha		
	最終実績値	56.3%		
		279ha / 496ha		
指標③（重要な管渠の地震対策実施率）	最終目標値	3.5%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。
		3km / 86km		
	最終実績値	3.5%		
		3km / 86km		
指標④（管渠の長寿命化対策実施率）	最終目標値	2.4%	目標値と実績値に差が出た要因	工法が同一の小断面管渠の対策を進めたため、整備延長が増えたもの。
		0.2km / 8.4km		
	最終実績値	8.6%		
		0.72km / 8.4km		
指標⑤（ポンプ場の長寿命化計画策定率）	最終目標値	9.1%	目標値と実績値に差が出た要因	ポンプ場耐震診断の結果、耐震対策が困難なことから、長寿命化計画策定の支障となったため。
		1箇所 / 11箇所		
	最終実績値	0.0%		
		0箇所 / 11箇所		
指標⑥（中川原終末処理場の改築実施率）	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。
		1箇所 / 1箇所		
	最終実績値	100.0%		
		1箇所 / 1箇所		

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

- ・合流式下水道において、遮集管整備がおおよそ完成し、雨水高速処理施設が完成したことから、合流式下水道における汚濁負荷量の削減効果や公衆衛生上の安全確保が認められる。

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・引続き各事業を進めることにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。